

今月の特集

1年生を迎える会



4月19日（水）に、「1年生を迎える会」が体育館で行われました。全校が集まったの「1年生を迎える会」は3年ぶりです。2年生からあさがおの種が、6年生からは校歌の歌詞の本がプレゼントされました。また、学校生活に関するクイズには楽しみながら参加する姿が見られました。1年生の代表児童のお礼の言葉を使う姿も立派でした。学校でいろいろな経験をし、新しい生活に慣れていってほしいと思います。

最高学年に進級し、早くも活躍の機会の多い6年生。下の記事の通り、初回の音楽朝会では堂々とした姿で発表することができました。また、学校の仕事である委員会活動では、事前に委員長を決める際に積極的に立候補していたり、初めて委員会に取り組む5年生に仕事の進め方を教えたりと、立場と責任を理解して取り組んでいる様子です。学年開きで真剣に聞いて意識を高めていた成果が、早速表れているように感じます。

また、上記の1年生を迎える会だけでなく、現在1年生の給食や掃除の手伝いをしに行っています。1年生の子に温かく声をかけたり、気付いたことを進んでやったりするだけでなく、手伝いに行って自分たちの教室で足りない人員を、自然とフォローする姿も。最高学年としての自覚とともに、最後の1年のよいスタートを切れたことが感じられました。今後もより一層、学校をリードしていけるようにしたいと思います。

6年生の様子

6年生 学年集会
学年開きをしよう

、小学校の生活の



体育館で音楽朝会



新しい体育館にみんなの歌声が響きました！

児童支援専任より

新年度が始まって1か月が経とうとしています。1年生も学校のリズムに少しずつ慣れてきました。2年～6年生も、新しいクラスに馴染んできたようです。先日、全学級を回って、1回目の人権指導の機会をもちました。最近ちらほら目にするようになった指サインについて、話をしました。使い方は知っているけど、意味はよく知らないために、「最大級の侮辱」を意味するサインを遊び感覚で使っていたことに気づいた子どもたちは、「もう絶対に使わないよ。」とロクに約束してくれました。真剣に話を聞いて、応えてくれようとする子どもたちのために、これからも「最大限の支援」をしていきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。